

# FIA世界ラリー選手権ラリージャパンを活用した愛知の魅力発信業務委託 基本仕様書

## 1 業務目的

本県は、全国・世界に打ち出せるスポーツ大会を招致・育成し、地域の活性化に繋げていくことを目指している。

日本で12年ぶり、本州（愛知・岐阜）では初めて開催された「FIA世界ラリー選手権ラリージャパン」2022大会には、4日間で8万9千人以上※が来場し、大きな盛り上がりを見せた。2023大会はFIA世界ラリー選手権の最終戦として、2023年11月16日（木）から19日（日）まで開催される。

本事業は、ラリージャパン開催県として広域的な広報等を行い、大会の認知度向上を図るとともに、大会の持つ集客力や情報発信力を活用して、ラリージャパン開催市町（岡崎市・豊田市・新城市・設楽町）を中心に本県の魅力を発信し、地域活性化に繋げることを目的として実施するものである。

※ラリージャパン事務局発表、サービスパーク（豊田スタジアム）及び岡崎SSイベントエリア来場者数

## 2 委託内容

### （1）大会を活用した地域の魅力発信

#### 観戦・観光BOOKの作成・配布等

ラリージャパンの観戦・観光BOOK（仮称）を作成し、効果的な場所に配布する。また、観戦・観光BOOKと同様の内容を掲載した特設Webサイトを作成・公開する。

#### 【仕様】

- ・観戦・観光BOOK

手に取りやすく、来訪者の興味を引くものとし、フルカラー印刷により55,000部（日本語50,000部、英語5,000部）以上作成する。

- ・特設Webサイト

観戦・観光BOOKの掲載内容をスマートフォンやタブレット等で閲覧しやすい形に再構成したWebサイト（日本語、英語訳）及びバナーデザインを制作する。

#### 【留意事項】

- ・ラリージャパン開催市町である岡崎市、豊田市、新城市、設楽町（以下、開催市町）への来訪を促す情報を掲載すること。
- ・ラリージャパン事務局（以下、事務局）と調整を図り、世界ラリー選手権の概要やラリージャパンの見どころについて掲載すること。
- ・ラリージャパンの画像素材の使用については事務局と調整すること。

- ・県内周遊プランを提示するなど、観戦客が県内各地に訪れるよう、工夫を凝らした内容とすること。
- ・旅雑誌と共同制作するなど、来訪を促す内容や媒体を積極的に活用すること。
- ・競技開催日の公式観戦エリアの観戦者へは事務局が配布するため、30,000部（予定）は別途指定する場所に納品すること（11箇所程度）。
- ・公式観戦エリア配布用以外の20,000部（予定）については、県と調整の上、配布場所・部数を記した配布計画を立てて配布・配架すること。また、発送に係る費用を負担すること。
- ・特設Webサイトの作成にあたっては、県で所有するサーバーを使用することも可とする。

## （２）大会関連イベントの開催

### ①ラリー車両の展示及び大会PRの実施

#### ㊦名古屋駅周辺での実施

【実施期間】2023年10月28日（土）、29日（日）の2日間

【実施場所】JR名古屋駅中央コンコース（5.7m×13.5m）

#### ㊧中部国際空港での実施

【実施期間】2023年11月4日（土）、5日（日）の2日間

【実施場所】中部国際空港4階イベントプラザの一部（16m×8m）

※東側エスカレーター寄りの4分の1程度のスペース

※詳細図面は別紙1のとおり

#### 【留意事項（㊦㊧共通）】

- ・ラリー車両1台以上を展示し、大会の開催をPRすること。
- ・ラリー車両については、県が手配する車両を使用し、車両搬送料を負担すること。なお、車両の借用料等は無料（予定）。
- ・通行人が車両に触れることがないよう柵等を設置し、案内・監視スタッフを1人以上配置すること。
- ・会場ごとに啓発用グッズを作成し、観戦・観光BOOKとともに配布すること。
- ・集客に資する装飾物を用意すること。
- ・会場使用にあたっては施設管理者との連絡調整を行い、施設管理者の指示に従うこと。なお、会場は県が予約済み。
- ・会場費や設営・撤去費等、実施に必要な全ての費用を負担し、必要な申請等の手続きを行うこと。

## ②パブリックビューイングイベントの開催

レース等の様子を放映するパブリックビューイングイベントを開催する。

【実施期間】 2023年11月18日（土）、19日（日）の2日間

【実施場所】 中部電力MIRAI TOWERイベント広場（久屋大通パーク）

※詳細図面は別紙2のとおり

### 【留意事項】

- ・当イベントは事務局との共催とし、放映する内容（スペシャルステージ、セレモニー等）の選定については、県及び事務局と調整して決定すること。
- ・eスポーツ（ラリー）体験ブースを設置し、モニターに投影するなど、参加者が楽しめるイベントを企画すること。
- ・解説者やラリードライバーによるトークショーを併せて開催するなど、参加者が楽しめるよう工夫すること。
- ・県や開催市町が提供する観光PR動画の放映や特産品の販売等、地域の魅力発信に繋がる取組を実施すること。
- ・会場使用にあたっては施設管理者との連絡調整を行い、施設管理者の指示に従うこと。なお、会場は県が予約済み（会場費は無料）。
- ・放映権料（300,000円程度）、放映機材費、広報宣伝費、電気使用料等、開催に必要な全ての費用を負担し、必要な申請等の手続きを行うこと。

## ③学生を対象としたサービスパーク等見学会の開催

県内の高校生、専門学生、大学生等を対象に、豊田スタジアム内に設置されるサービスパーク等の見学会を開催する。

【実施期間】 2023年11月14日（火）～19日（日）のうち1日（予定）

【実施場所】 豊田スタジアム内

【対象人数】 30名程度×1回（予定）

### 【留意事項】

- ・見学会では、大会の様子や車の整備状況などを詳しく解説できる説明者を付けること。
- ・見学会を通じて、参加者がラリーなどのモータースポーツや自動車業界への就職に興味を持つとともに、大会を応援したくなるような内容とすること。
- ・実施にあたっては、県、事務局及び見学先チームと調整すること。
- ・複数回に分けて実施することも可能とするが、事務局及び見学先チームと調整すること。
- ・参加者の募集や当日の運営などを企画・運営し、実施に必要な全ての費用を負担すること。

#### ④ステージイベントの開催

事務局が主催するラリージャパン1ヶ月前イベント（仮称）又はラリージャパンで設置予定の特設ステージにおいて、愛知の魅力発信に繋がるイベントを企画・運営する。

##### ㊦ラリージャパン1ヶ月前イベント（仮称）で実施する場合

【実施日時】2023年10月上旬 うち30分程度（予定）

【実施場所】愛知県庁周辺（予定）

##### ㊧ラリージャパンで実施する場合

【実施日時】2023年11月16日（木）～19日（日）うち30分程度（予定）

【実施場所】豊田スタジアム

※㊦㊧のどちらで実施するかは、県が8月頃に決定する予定。

#### 【留意事項（㊦㊧共通）】

- ・県が指定するSKE48のメンバーを出演させること（県の「SKE48との連携広報活動」で実施するため、出演料のみ無償）。
- ・事務局が用意する音響設備を使用する場合は事前に調整を行うこと。
- ・個別に必要な備品、衣装等の手配及びその経費を負担すること。

### （3）公共交通機関等での歓迎装飾の実施

ラリージャパン開催PRのため、県内在住者のみならず国外・県外からの来県者もある名古屋駅等の公共交通機関等で歓迎装飾を実施する。

#### ①サイネージ広告等による歓迎装飾

##### ㊦名古屋駅周辺での実施

【実施期間】2023年10月23日（月）～29日（日）の1週間（予定）

【実施場所】JR名古屋駅構内「エクスプレスビジョン」始め1箇所以上

##### ㊧中部国際空港での実施

【実施期間】2023年10月20日（金）～11月19日（日）の1か月間（予定）

【実施場所】中部国際空港内「到着ロビー・到着連絡通路」始め1箇所以上

#### 【留意事項（㊦㊧共通）】

- ・サイネージ広告や装飾の制作にあたっては事務局と調整を図り、特にラリージャパンの画像素材の使用については、事務局と調整して決定すること。
- ・その他、市内主要駅、商業施設、スポーツ施設等において効果的な歓迎装飾を行うこと（サイネージ広告以外の装飾も可）。

- ・実施にあたっては施設管理者との連絡調整を行い、施設管理者の指示に従うこと。なお、JR名古屋駅構内「エクスプレスビジョン」及び中部国際空港内「到着ロビー・到着連絡通路」のサイネージ広告枠は県が予約済み。
- ・媒体使用料や設置・撤去費等、必要な全ての費用を負担すること。また、必要な申請等の手続きを行うこと。

#### (4) 大会会場での本県の魅力発信

##### 愛知県知事賞の作成

最上位カテゴリー（Rally1カテゴリー）の表彰台登壇者（1～3位のドライバー、コ・ドライバー計6名）に愛知県知事賞の副賞として贈呈する記念品6個を手配する。

##### 【留意事項】

- ・本大会のフォーマットや、知事賞としての品位を保ったもので、県産品又は県産品を使用した品であること。
- ・チーム（ドライバーとコ・ドライバー）ごとに同一の記念品とすること。

#### (5) その他

##### ①事務局・開催市町と連携した取組

事務局や開催市町が企画するラリージャパン関連イベント等について告知協力する。

##### ②SNS・各種メディアを活用した情報発信

ラリージャパンの開催をPRするため、SNSや各種メディア（テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、Web等）を活用した情報発信を行う。

##### 【留意事項】

- ・ラリー競技やラリージャパンの認知度を高めるための効果的な情報発信を行うこと。
- ・SNSでの情報発信においては、県が管理・運営する「aispo!」のアカウント（Twitter、Instagram、Facebook）を積極的に活用し、広告やプレゼント企画を実施するなど、効果的な発信を行うこと。
- ・県の実施する大会関連イベントや大会当日の様子をSNS等で発信すること。

##### ③事業目的を達成するためのその他の取組（自由提案）

事業目的を達成するため、効果的と認められるその他の取組を行う。

### 3 業務の実施期間

契約締結の日から2023年12月28日（木）まで

### 4 成果物の提出

実施結果報告書を日本産業規格A4判で2部作成し、2023年12月28日（木）までに提出すること。また、報告書のデータをPDF形式で作成し、これを格納した電子媒体を1部提出すること。

各取組の参加者数等について、目標を設定して効果測定を行い、実施結果報告書に記載すること。

### 5 委託料の支払

精算払いとする。ただし、受託者の資金力を勘案し、必要に応じ、地方自治法施行令第163条第2号の規定に基づく前金払を可能とする。

### 6 留意事項

- (1) 本業務は、受託事業者で有している知識に基づき行うものとし、本業務で知り得た情報については、管理・保管を十分行うとともに、外部への漏えいに十分に注意すること。
- (2) 委託業務の実施にあたっては、事前に愛知県と十分に協議を行うこと。また、契約期間中についても、進捗状況及び今後の進め方等を、愛知県に逐次報告するほか、必要に応じて打ち合わせを実施すること。特にラリージャパンを運営する事務局と十分に連携すること。
- (3) 委託期間中は、業務経過全般を常に把握している専任の担当者（愛知県との連絡調整担当者）を置くこと。
- (4) 納入される成果物について、第三者が権利を有する著作物（以下「既存著作物等」）が含まれる場合には、受託者は、当該既存著作物等の使用に必要な費用の負担及び使用許諾契約等に関わる一切の手続きを行うこと。
- (5) 本事業全体の取組について、県スポーツ局スポーツ振興課が発行する「aispo!」や、管理運営するWebサイト「aispo!web」及びSNSで情報発信を行うための協力をする事。
- (6) 委託業務を遂行する上で必要となる一切の経費は、受託事業者が負担すること。
- (7) 本業務の実施にあたり、本仕様書に記載のない事項またはやむを得ない事情により契約内容の変更を行う必要が生じた場合の変更事項については、県と協議のうえ決定するものとする。



パブリックビューイングイベント会場  
(久屋大通パーク、中部電力MIRAI TOWERイベント広場)

